



testo 606-2  
水分/湿度/温度計

取扱説明書

---



## 目次

|                           |    |
|---------------------------|----|
| testo606-2 ショート・ガイド ..... | 3  |
| 安全上のご注意 .....             | 4  |
| 仕様 .....                  | 5  |
| 各部の名称 .....               | 6  |
| 計測器の準備 .....              | 6  |
| 操作 .....                  | 7  |
| メンテナンス .....              | 9  |
| トラブルシューティング .....         | 9  |
| 保証規定 .....                | 11 |

## testo606-2 ショート・ガイド



- ① センサ・ディスプレイ保護キャップ
- ② センサ電極
- ③ 温湿度センサ
- ④ ディスプレイ
- ⑤ コントロール・キー
- ⑥ バッテリー・ボックス（裏面）
- ⑦ セルフテスト用抵抗接点
- ⑧ 設定可能な木材・建材リスト  
（保護キャップに貼付け可能）

### 基本設定の手順

電源オフ → ⑤ キーを2秒以上押し続ける → ④(▲) キーを押して  
機能を選択 → ⑤ (Mode) (←) キーを押して確定。

#### 基本設定項目

温度単位: °C

湿度単位: % (相対湿度)、td°C (露点)、WB°C (湿球温度)

自動電源オフ機能: OFF、ON

### 電源オン

⑤ キーを押す。

### ディスプレイ・バックライトのオン(10秒間点灯)

電源オン → ⑤ キーを押す。

### 表示モードの選択

電源オン → ⑤ キーを押して選択。

選択できる表示モード:

現在の計測値 → Hold (計測値の保持) → Max (最大値の表示) → Min  
(最小値の表示)

### 電源オフ

電源オン → ⑤ キーを2秒以上押し続ける。

## 安全上のご注意

testo606-2水分/湿度/温度計をご購入いただき、ありがとうございます。

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しい取り扱い方法をご理解ください。この説明書は、いつでも、すぐに見ることができるようにお手元に置いてお使いください。

この説明書の中で、次の記号が付いている箇所は、取り扱い上の注意や重要事項に関する情報ですので、特にご注意ください。



**警告**

警告！ この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害が発生することが想定される内容を示しています。

**i**（重要情報）

以下は計測器を安全にお使いいただくため、遵守いただきたい各種の注意事項です。

### 安全な取り扱い/計測器の保護

- ▶ この取扱説明書に記載されている注意事項をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- ▶ テクニカル・データに記載されている限度内の計測にご使用ください。
- ▶ 無理な力を加えないでください。
- ▶ 計測器やプローブを溶剤、酸あるいはそれに類する物質と一緒に保管しないでください。
- ▶ 取扱説明書に記載されている事項を守って、メンテナンスや修理を行ってください。また、テストー純正部品を必ずご使用ください。取扱説明書に記載されている以外の修理等の作業は、テストー社の技術員に行わせてください。テストー社の技術員以外が行った場合、機能の正常動作や計測性能に関する責任をテストーが負わない場合があります。

### 環境の保護：

- ▶ 不要になった充電式バッテリーや使用済みのバッテリーは、所管自治体の廃棄方法に関する定めに従って処分してください。
- ▶ 本製品を廃棄する場合は、所管自治体の電子部品あるいは電子製品の廃棄方法に関する定めに従って処分してください。

## 仕様

testo606-2は、ポケット・サイズのポータブル水分/湿度/温度計です。木材や各種建築資材の含水率計測、室内空気の温湿度計測に最適です。木材、建材の乾燥状態を簡単に計測でき、含水率が重量％で表示されます。

## テクニカル・データ

### 計測データ

- ・センサ:  
電気伝導率: 電気抵抗式センサ  
湿度: 静電容量式センサ  
温度: NTCサーミスタ
- ・計測項目:  
含水率: 重量％(木材、建築資材)  
湿度: °C  
温度: ％(相対湿度)、td°C(露点)、WB°C(湿球温度)
- ・計測範囲:  
含水率: 7ページの「材質特性曲線の設定」を参照ください。  
温度: -10～+50°C  
相対湿度: 0～100%rH
- ・分解能:  
含水率: 0.1重量％  
温度: 0.1°C
- ・精度±1ディジット(基準温度25°C):  
電気伝導率: ±1%  
温度: ±0.5°C  
相対湿度: ±2.5%rH(5～95%rH)
- ・計測間隔:  
0.5秒、湿度: 1秒

### その他データ

- 保護クラス: IP20
- 動作温度: -10～50°C
- 保管/輸送温度: -40～70°C
- 電源: 2 × 1.5V 単4乾電池
- バッテリー寿命: 130時間  
(ディスプレイ・バックライトなし)
- 寸法: 119 × 46 × 25mm  
(保護キャップを含む)
- 質量: 90g  
(バッテリーと保護キャップを含む)

### 適合規格

- ・EMC 指令: 2014/30/EU

### 保証

- ・保証期間: 2年間

## 各部の名称

### 概観



- ① センサ・ディスプレイ保護キャップ
- ② センサ電極



センサ電極に注意！

電極先端で怪我をする恐れがあります。  
使用しないときは保護キャップをかぶせてください。

- ③ 温湿度センサ
- ④ ディスプレイ
- ⑤ コントロール・キー
- ⑥ バッテリー・ボックス（裏面）
- ⑦ セルフテスト用抵抗接点
- ⑧ 設定可能な木材・建材リスト  
（保護キャップに貼付け可能）

## 計測器の準備

### ▶ バッテリーの挿入

- 1 バッテリー・ボックスのカバーを下方に押し、バッテリー・ボックスを開けます。
- 2 バッテリー(1.5V単4乾電池×2本)を挿入します。極性を間違えないようにしてください。
- 3 バッテリー・ボックスのカバーを元の位置にはめ込み、バッテリー・ボックスを閉じます。

### ▶ 基本設定（システム構成モード）

#### 設定できる機能

- ・ 温度の計測単位：℃
- ・ 湿度の計測単位：％(相対湿度)、td℃(露点)、WB℃(湿球温度)
- ・ 自動電源オフ機能：OFF、ON\*

\*10分間キー操作がない場合、電源が自動的に切れます。

- 1 計測器の電源が切れている状態で、ディスプレイに「▲」と「←」が表示される（システム構成モード）まで キーを押し続けます。  
－ 現在の設定が点滅します。
- 2 設定したい項目(値)が点滅するまで、 (▲) キーを何回か押します。
- 3 (←) キーを押して、確定します。
- 4 すべての機能について、2と3のステップを繰り返します。  
－ 計測器は計測モードに変わります。

## 操作

**❶** 正確な計測を行うために、下記事項にご注意ください。

- ・ 計測は複数箇所で行ってください。木材の含水率の場合は、必ず木目に沿って電極を挿入してください。
- ・ 電極を計測対象物に挿入しないと計測できません。少なくとも4～5mmの深さは挿入してください。
- ・ 水分量のある木材を計測するときは、計測前に割り、3箇所を計測することを推奨します。木材の切断面からそれぞれ左右に5cmの2箇所と木材の中心を計測します。
- ・ 計測に影響を与える温度や湿度の発生源（例えば手など）をセンサに近づけないようにしてください。

**❷** 建材/製造メーカーの違い、計測時の周囲環境などにより計測値に差異が発生します。また天然木材の場合、同種の木材でも、個々の木材によって異なることがあります。

### ▶ 電源の投入

⏻ キーを押します。

- － 計測モードになります。

### ▶ ディスプレイ・バックライトのオン

計測器の電源がオン状態のとき、

⏻ キーを押します。

- － ディスプレイ・バックライトが点灯します。
- － 10秒間キー操作がない場合、ディスプレイ・バックライトは自動的に消えます。

### ▶ 材質特性曲線の設定

**❶** 含水率はディスプレイの1行目に表示されます。この時、含水率単位%と同時に、有効になっている材質特性曲線の番号(1～7)\*が  (木材) あるいは  (建材) の記号と共に表示されます。

\*以下の《各材質特性曲線に対応する木材・建材》を参照ください。

|          | 材質特性曲線に対応する設定可能な木材・建材     | 計測範囲         |
|----------|---------------------------|--------------|
| 材質特性曲線1: | ブナ、トウヒ、カラマツ、カバ、サクラ、クルミ    | 8.8～54.8 重量% |
| 材質特性曲線2: | オーク、マツ、カエデ、トネリコ、ベイマツ、メランチ | 7.0～47.9 重量% |
| 材質特性曲線3: | セメント・スクリード、コンクリート         | 0.9～22.1 重量% |
| 材質特性曲線4: | 硬石膏スクリード                  | 0.0～11.0 重量% |
| 材質特性曲線5: | セメント・モルタル                 | 0.7～8.6 重量%  |
| 材質特性曲線6: | 石灰モルタル、石膏                 | 0.6～9.9 重量%  |
| 材質特性曲線7: | レンガ                       | 0.1～16.5 重量% |

計測する木材・建材に対応する材質特性曲線の番号(1～7)が表示されるまで、 キーを繰り返し押します。

## ▶ 計測器のセルフテスト

- 1 ディスプレイ上に「Test」が表示されるまで、 キーを繰り返し押します。  
- 「Test」が点滅します。
- 2 センサ電極を、保護キャップの頭部にあるセルフテスト用抵抗接点に接触させます。  
- 「Test: OK」が点灯: 正常です。  
- 「Test: OK」が点灯しない: 異常が発生しています。次ページの「トラブルシューティング」を参照してください。
- 3  キーを押して、計測メニューに戻ります。

## ▶ 表示モードの変更

### 設定できる表示モード

---

- ・現在の計測値
- ・Hold (ホールド): 計測値がそのまま保持される。
- Max (最大値) / Min (最小値) を表示できるのは、大気湿度および温度のみです。
- ・Max (最大値): 電源オンまたはリセット以降の最大値が表示される。
- ・Min (最小値): 電源オンまたはリセット以降の最小値が表示される。

目的の表示モードに切り替わるまで、 キーを繰り返し押します。

## ▶ 最大値 (Max) / 最小値 (Min) の消去

- 1 消去したい値 (Max または Min) が表示されるまで  キーを繰り返し押します。
- 2 「----」が表示されるまで  キーを押し続けます。
- 3 もう一方の値を消去する場合も、ステップ1と2を繰り返します。

## ▶ 電源の切断

-  キーを押して、ディスプレイが消えるまでそのまま押し続けます。

## メンテナンス

### ▶ バッテリーの交換

- 1 バッテリー・ボックスのカバーを下方に押し、バッテリー・ボックスを開けます。
- 2 古いバッテリーを取り出し、新しいバッテリー（1.5V単4乾電池×2）を挿入します。極性を間違えないようにしてください。
- 3 バッテリー・ボックスのカバーを元の位置にはめ込み、バッテリー・ボックスを閉じます。

### ▶ ハウジングのクリーニング

ハウジングが汚れた場合は、石鹼水で湿らした布で拭いてください。強力な洗剤または溶剤は使用しないでください。

## トラブルシューティング

| エラー状態                                                                                      | 考えられる原因                 | 対 策                                                                                                                               |
|--------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Hi/Loが表示された。                                                                               | ・計測値が計測範囲を超えている（高/低すぎる） | ・計測範囲を守ってください。                                                                                                                    |
|  が表示された。 | ・バッテリー残量が10分以下になった。     | ・バッテリーを交換してください。                                                                                                                  |
| 計測機能のテストで「Test: OK」が点灯しない。                                                                 |                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサ電極をクリーニングし、再度テストしてください。</li> <li>・それでも点灯しないときは、販売店またはテストー社サービスセンターへご連絡ください。</li> </ul> |
| センサ電極が壊れた/<br>摩耗した。                                                                        |                         | ・販売店またはテストー社サービスセンターへご連絡ください。                                                                                                     |

上記の対策を実施しても問題が解決しない場合、あるいはここに記述されていない問題が発生した場合は、お買い上げの販売店またはテストー社サービスセンターにご連絡ください。

## 参考情報

建築資材が乾燥しているか、湿っているか？

以下は建築資材の乾燥状態を査定するための平均的含水率です。  
ご参照ください。

| 材質特性曲線          | 建材名               | 乾燥している | やや湿り気がある | 湿っぽい/<br>湿っている |
|-----------------|-------------------|--------|----------|----------------|
| 1または2<br>(暖房有り) | ブナ、ベイマツ、カラ<br>マツ等 | 12%以下  | 12～15%   | 15%以上          |
| 1または2<br>(暖房なし) | オーク、マツ、カエデ<br>等   | 15%以下  | 15～20%   | 20%以上          |
| 3               | セメント・スクリード        | 3%以下   | 3～5%     | 5%以上           |
| 3               | コンクリート            | 2.2%以下 | 2.2～4.4% | 4.4%以上         |
| 4               | 硬石膏スクリード          | 0.5%以下 | 0.5～1%   | 1%以上           |
| 5               | セメント・モルタル         | 3%以下   | 3～5%     | 5%以上           |
| 6               | 石灰モルタル            | 2%以下   | 2～4%     | 4%以上           |
| 6               | 石膏                | 2%以下   | 2～4%     | 4%以上           |
| 7               | レンガ               | 1%以下   | 1～3%     | 3%以上           |

一定期間使用後の木材の平均的含水率(DIN 1052-1(4/88)4.2.1 項)

| 材質特性曲線 | 使用領域          | 木材の含水率(重量%) |
|--------|---------------|-------------|
| 1または2  | 暖房付き全面密閉型のビル  | 9±3         |
| 1または2  | 暖房なしの全面密閉型のビル | 12±3        |
| 1または2  | 屋根付きの開放型ビル    | 15±3        |
| 1または2  | 全面開放型の建造物     | 18±6        |

## 【保証規定】

本保証書は、通常のご使用において万一故障が発生し、それが製品製造上のものに起因する場合に、表記の保証期間内は当社にて無償で修理をすることをお約束するものです。

但し、保証期間内でも次のような場合には、有償修理となります。

- ◆ 取扱説明書、カタログ等に記載の環境条件を超えて使用されたことによる故障や不具合
- ◆ 取扱いの過誤により生じた故障
- ◆ お買上げ後の輸送・落下・衝撃等による故障及び損傷
- ◆ 計測精度の径時変化や電池寿命等の使用状況に大きく左右される事項で製品製造上の欠陥と証明できない不具合や故障
- ◆ 電池等の消耗部品の交換
- ◆ 当社サービスセンター以外で行なわれた修理・改造・分解掃除等による故障（取扱説明書に記載されている分解や消耗品交換は除く）
- ◆ 不具合の原因が本製品以外に起因する故障
- ◆ 火災・地震・水害・落雷その他の天災地変による故障及び損傷
- ◆ 修理をご依頼される際に、保証書を提示いただけない場合。

修理のご依頼時には、必ず製品にこの保証書を添付の上、不具合内容を明記してお買上げの販売店または当社営業所にご送付ください。なお、送料は送付元負担とさせていただきます。

修理は、製品の分解または部品の交換若しくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂くことがあります。

本製品の故障に起因する付属的損害については補償いたしかねます。

本保証書は、以上の保証書規定により無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証履行者 **株式会社テストー**

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-2-15 パレアナビル



## 保証書

本保証書は、本記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。使用説明書、取扱上の注意事項等にしたがった正常なご使用状態で万一故障した場合は、本保証書を添付の上、修理をご依頼ください。

\*修理のご依頼時には、製品に本書を添付の上、不具合内容を明記して、お買上げの販売店またはサービスセンターにご送付ください。

なお、送料は送付元負担とさせていただきます。

\*この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

|        |             |     |
|--------|-------------|-----|
| 品名     | testo 606-2 | 検 印 |
| 型番     | 0560.6062   |     |
| シリアル番号 |             |     |
| 保証期間   | 本体：2年       |     |

販売店(店名、電話番号、住所)

(販売日： 年 月 日)

## 株式会社 テストー

### ■ 本社

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-2-15 パレアナビル7F

- セールス TEL.045-476-2288 FAX.045-476-2277
- サービスセンター(修理・校正) TEL.045-476-2266 FAX.045-476-2277

ホームページ <http://www.testo.com> e-mail [info@testo.co.jp](mailto:info@testo.co.jp)